

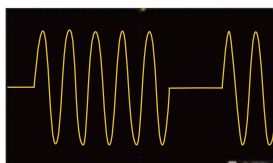
バースト発振の設定方法

バースト発振とは、発振波数や停止波数、開始 / 停止位相などを設定できる間欠発振です。

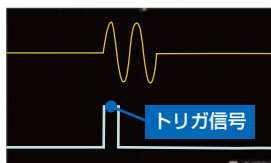
ここでは、以下の 3 種類のバースト発振の設定方法をご紹介します（今回は [Man Trig] キーを使って発振を行います）。

- オートバースト発振：それぞれ指定の波数で発振と停止を自動的に繰り返します。トリガ信号を必要としません。
- トリガバースト発振：トリガを受け付けるたびに、指定の波数の発振を行います。
- ゲート発振：ゲートがオンの間、整数周期または半周期単位の発振を行います。

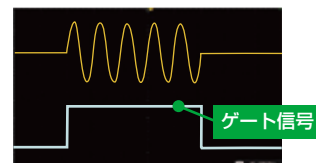
▶ 紹介するバースト発振



オートバースト発振



トリガバースト発振

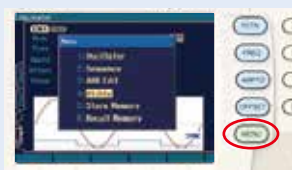


ゲート発振

設定手順

1 初期化

※必須ではありません。
2以降の手順で設定して
正しく出力されない場合、
初期化してください。



- ① [Menu] キーを押し、[Utility] を選択
- ② [Reset] を選択し、ダイアログで [OK] を選択

2 設定



- ① [Mode] を選択し、**Burst** に設定
- ② [Amptd] を選択し、**振幅値** を設定

- ③ [Next] キーを押し、2 ページ目に移動

④ 各項目を設定（設定例）

	[BrstMode]	[Mark/Space]*1	[Trig]	[極性]
オートバースト発振	Auto	5.0/2.0		
トリガバースト発振*2	Trigger	2.0/ -	Ext	Rise
ゲート発振*2	TrigGate		Ext	Rise

*1 Mark/Spaceは任意の値を入力してください *2 トリガ／ゲート信号の設定が必要です

3 出力



[Out] キーを押し、トリガを受け付けるたびに任意の発振を行うことができます。

例えば [Man Trig] キーを押すと、発振を確認できます。